



三島小学校 六年 駄場 勇貴

ぼくのおじいさんとおばあさんは、川上に住んでいます。とても近くにいるので、すぐに会えます。おじいさんもおばあさんも、やさしくして元気です。家に行くと、「今日は、何しよった。」と話しかけてくれるなど、いろいろな話をしてくれます。とてもおもしろいおじいさんとおばあさんです。ぼくは、時々犬の散歩にもついて行きます。そのときは、歩きながら、「帰つたら、トランプとかしようね。」などと、話してくれます。また、草の名前や花の名前、木の名前などを教えてくれます。いろいろなことを知っているおじいさんとおばあさんです。

ぼくは、そんなおじいさんとおばあさんのために、畑の手伝いやそうじなどをしていきます。畑の手

伝いは、草引きや水やり、野菜の収穫などを行っています。そうじは、まどのごみやほこりをガムテープで取ったり、すみずみまでぞうきんでふいたりしています。他には、肩をもんだり、ふろをわかしたりしています。ぼくは、おじいさんとおばあさんに、元気で長生きしてほしいと思っています。

次に、ぼくは、老人クラブの方々にもお世話になつていきます。戸祇の子学級では、クロッケーやしめ飾り作りなどをさせていたでいます。クロッケーは、五年生のときに初めてやりました。老人クラブの方に、「じょうずやね。」と言われて、もっと練習してうまくなろうと思いました。クロッケーは、ぼくにとつて楽しみな競技の一つになりました。

去年のしめ飾り作りでは、形は不格好だったけど、「来年がんばつて作つたら、じょうずにできるよ。」と言つていただいたので、今年もがんばつて作ろうと思っています。他には、炭焼きを楽しみにしています。今年は、木をきれいに切つて、いい炭を持つて帰りたいと思っています。戸祇の子学級で学ぶことを、とても楽しみにしています。

地域の方々には、花の苗植えなどのボランティア活動をしてくださったり、いっしょに夏休みの奉



仕活動をしていただいたりしています。また、安全な登下校のために、いつも近くからぼくたちを見守つていただいています。ぼくは、いろいろな方々のおかげで、こういう体験をしたり、学んだりしていることに感謝したいと思っています。これからも健康に気を付けられ、お元気でお過ごしください。ぼくたちも、みなさんの期待にこたえられるよう、精一杯がんばりたいと思います。

